

折尾東

折尾東校区 第一次

ふくしのまちづくり計画



いきいき・すこやか・おせっかい・
グッドコミュニティ・オリヒガ

2025

▶ 2029

ごあいさつ

折尾東校区の皆様におかれましては、平素より社会福祉活動に対しご理解、ご支援を賜り心から厚くお礼申し上げます。

この度、折尾東校区では、『ふくしのまちづくり計画』(小地域福祉活動計画)に取り組み「みんなが安心して暮らせる支え合いのまち」をテーマに話し合いを重ねて参りました。計画策定にあたっては策定委員として校区社会福祉協議会だけでなく、自治区会、まちづくり協議会、民生委員児童委員協議会、小学校、市民センターの方々にも加わっていただき、地域が抱える困りごと、課題などについて話し合いを行いました。その中で一番の問題になっているのが地域の高齢化です。これは様々な団体、組織においても同様、後継者不足と言われており、折尾東校区全体においても自治区会、社会福祉協議会、まちづくり協議会等の喫緊の課題でもあると言えます。

その課題解決に向け、今後5年(令和7年から令和11年)をかけて①『多世代が交流する場を充実させる』②『一緒に活動する仲間を増やす』ことを重点的に取り組んでいくことになりました。具体的には、①に関してはイベント委員会の立ち上げ、サロンでの交流、子ども菜園、ニュースポーツ大会、挨拶運動等②に関しては広報の充実、社協だよりの発行、声かけ運動、児童、学生への呼びかけ、町内会加入の促進等です。

“住み慣れた折尾東をよりよく、これからもずっと、ここに住み続けたい便利で明るい地域”を目指して、計画を推進し活動して参ります。今後も地域の皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

最後にこの計画策定にあたり、ご指導お力添えをいただいた策定委員の皆様、八幡西区社会福祉協議会職員の皆様に厚くお礼申し上げます。

令和7(2025)年3月



折尾東校区社会福祉協議会
会長 夏田 和美

も く じ

ページ

第1章 計画策定にあたって	1
1 計画の性格	
2 計画の期間	
3 計画の策定経過	
第2章 折尾東校区の現状と課題	2
1 地域の特性	
2 地域の福祉課題	
第3章 計画体系	3
1 基本理念	
2 基本目標	
3 実施項目(体系図)	
4 重点実施項目	
第4章 計画の推進	7
1 地域への計画の承認と周知	
2 計画を推進するための体制	
3 第二次計画の策定	
参考資料	8
1 策定委員会委員名簿	
2 策定委員会での協議事項	

第1章 計画策定にあたって

1 計画の性格

(1) 住民発信の行動計画

この計画は、折尾東校区の様々な福祉課題を解決するために、既存の活動を活かしながら、住民や民間団体が将来の見通しをもって計画的に活動しようとするための民間の行動計画です。

(2) 小地域の生活を支える計画

この計画は、折尾東校区に住む人たちの「生活」を支えることを活動の原点とする計画です。

(3) 北九州市及び市・区社会福祉協議会と協働する計画

この計画は、北九州市の「地域福祉計画」及び北九州市・区社会福祉協議会が中心となって策定した「地域福祉活動計画」と整合性を図りながら地域福祉活動を進めていく計画です。

(4) 折尾東校区社会福祉協議会の活動指針となる計画

この計画は、社会福祉協議会が地域福祉活動の中核的な団体として多様な団体と連携を図りながら地域福祉を推進するために今後の活動方針や発展強化の道筋を明らかにする性格を有しています。

2 計画の期間

令和7(2025)年度～令和11(2029)年度までの5ヵ年とします。ただし、計画期間中、地域を取り巻く状況に大きな変化があれば、見直しを行います。

3 計画の策定経過

折尾東校区では、地域福祉活動に取り組んでいる関係機関・団体等からの意見を踏まえ、既存の活動を活かしながら、民間の地域福祉に関する計画を策定するため、折尾東校区小地域福祉活動計画策定委員会を設置し、折尾東校区小地域福祉活動計画を策定しました。



策定委員会の様子

第2章 折尾東校区の現状と課題

1 地域の特徴

出所:北九州市住民基本台帳

	平成6(1994)年9月30日	平成21(2009)年9月30日	令和6年(2024)年9月30日
世帯数	5,279世帯	5,870世帯	6,222世帯
人口	12,703人	11,690人	10,658人
14歳以下	1,972人(15.5%)	1,396人(11.9%)	980人(9.2%)
65歳以上	1,720人(13.5%)	2,742人(23.5%)	3,344人(31.4%)
小学校・中学校	折尾東小学校・折尾中学校	地域包括支援センター	八幡西1

折尾東校区はJR折尾駅の北側及び北東側に位置し、駅を中心にすり鉢状の地形となっており、南部に新々堀川が流れています。2004年から進められてきた「折尾地区総合整備事業」の一環で駅舎が建て替わり、2023年4月、JR折尾駅と駅前空間が生まれ変わり、賑わっています。近隣には高校や大学があり、学園都市としての発展が期待されています。

2 地域の福祉課題（及び小地域福祉活動の課題）

◇一人暮らしの高齢者が増えています

折尾東校区の高齢化率は30%を超えています。一人暮らしの高齢者が増え、折尾東校区社協や民生委員が見守る世帯が増えてきました。また、人との会う機会の減少によって、人とのつながりが薄れてしまい閉じこもりがちとなる高齢者も増えてきているように感じます。

◇地域の行事に参加してくれる人が減っています

社協、まち協、自治区会等が行う地域行事の参加者が少なくなっているという声を聞きます。また、自治区会加入者も減少し、地域イベントの情報を得る機会が少なくなっています。地域福祉活動には人の力は欠かせません。子どもから高齢者まで多くの人に参加してもらうために企画・運営を工夫していく必要もあります。

◇地域の活動者も少なくなっています

折尾東校区社協の福祉協力員の平均年齢は70.4歳（令和6年3月末現在）。福祉協力員をはじめ、民生委員・児童委員、自治区会等で活動している人は高齢化してきており、人数も少なくなっています。一人暮らし高齢者が増えていく中、近所に異変をキャッチできる人や地域の人が集える行事を計画してくれる人がいることはとても貴重であるため、活動を継続できるよう新たな仲間を増やす必要があります。



第3章 計画体系

校区では、地域共生社会の実現に向けて、子どもから高齢者まで、障害のあるなしに関わらず、誰もが住み慣れたところで安心して生活できるまちにしたいと願い、基本理念と基本目標、取組みを定めました。

1 基本理念

いきいき・すこやか・おせっかい・グッドコミュニティ・オリヒガ

2 基本目標

(1) 高齢者に優しいまちをつくろう

住み慣れたまちでいつまでも元気に暮らせるよう、見守り訪問活動やサロン活動、健康講座や交流会を充実させ、交流の場をつくります。

(2) 楽しく集える場所で交流しよう

地域では社協、まち協、自治区会等で様々な行事を行っていますが、参加者が少なく、いつも同じ顔ぶれになっています。もっと幅広い方々に参加してもらえよう、魅力ある行事を企画し、多くの方が集い交流できる居場所づくりを目指します。

(3) 心も身体も元気に暮らそう

向こう三軒両隣精神で、隣近所の方と親しくなり、誰もが気軽に相談しあえる仲になれるよう地域の輪を広げ、いきいきと暮らせるまちづくりを目指します。

(4) 安心・安全なまちづくりを目指そう

子どもから高齢者、子育て世代、障害のある方など誰もが安心して暮らせるよう、見守り活動を継続し、気軽に相談できるような体制づくりを目指します。また、そのためにもまち協や各団体との連携を強化します。



策定委員会の様子

4 重点実施項目

今回定めた基本目標を達成するために、特に関係機関・団体と連携して重点的に進めていく事業を「重点実施項目」と定め、次のことを推進していくことにしました。

重点実施項目		多世代が交流する場を充実させよう					
1 課題背景及び現状							
<div>・2つのサロンを立ち上げ、高齢者の居場所づくりをしてきた</div> <div>・地域で行事をして、参加者が少なく、同じ顔ぶれである</div> <div>・コロナの影響により、人と人とのつながりが希薄になっている</div> <div>・空き家が多いがみんなが集える場所が少ない</div>							
2 活動の方針・目標							
<div>・子どもから高齢者まで、誰もがふらっと立ち寄れる居場所をつくります</div> <div>・誰もがいきいきと輝く地域を目指します</div> <div>・「向こう三軒両隣」精神で、隣近所の方と親しくなり、地域の輪を広げます</div>							
3 段階的な取り組みの年度計画 R7（2025）～R11（2029）							
取り組み内容	連携する機関	R7	R8	R9	R10	R11	備考
イベント準備委員の立ち上げ	まち協・自治区会 民児協・小中学校 大学・市民センター	委員 確定 →	計画 →	実行 →			アンケート ポイント制 大学生の協力を得る
サロンでの交流 （各地区で立ち上げ）	まち協・自治区会 民児協・老人会	新規サロン 立ち上げ → 2カ所					子ども達 親子の参加
挨拶運動	まち協・自治区会 民児協・老人会 小中学校						小学校児童登下校見守り時の挨拶
子ども菜園	小学校・保護者 市民センター 民児協・まち協						後継者育成
ニュースポーツ大会	まち協・自治区会 民児協・老人会 小中学校 穴生ドーム	→	→	→	→	→	小中学校・地域全体の交流 地区・校区対抗試合
ふれあい昼食交流会	まち協・民児協 保育所 市民センター						保育所との交流



重点実施項目		一緒に活動する仲間を増やそう！					
1 課題背景及び現状							
<div>・活動者の固定化と高齢化が進んでいる</div> <div>・活動者の担い手がいらない</div> <div>・地区によって活動者数が偏在し、一部の方の負担になっている</div> <div>・町内会未加入や退会する世帯が増え、地域への関心が薄れている</div>							
2 活動の方針・目標							
<div>・地域の活動、行事を多くの人に知ってもらうために広報紙を発行します</div> <div>・固定観念にとらわれることなく、若い世代の意見を取り入れます</div> <div>・みんなに興味をもってもらえる行事を開催します</div> <div>・多くの世代が活動、行事に関わるきっかけをつくり、関係性を築きます</div>							
3 段階的な取り組みの年度計画 R7（2025）～R11（2029）							
取り組み内容	連携する機関	R7	R8	R9	R10	R11	備考
広報の充実	市民センター 自治区会 民児協	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	5ヶ年計画や地域行事を地域住民に知ってもらうために、センターだより、社協だより、まち協だより、HP・SNSを活用する
社協だよりの発行	まち協 自治区会 民児協	創刊号 <div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	ネット印刷の利用
地道な声かけ運動	自治区会 小学校	<div></div>					まずは挨拶から始めて顔なじみになろう
児童・学生へのアンケート	小学校・中学校 高校・大学 ドライビングスクール折尾		アンケート <div></div>				どんなイベントに興味があるか・どんなボランティアをしてみたいか等
イベントへの参加・協力依頼	折尾商連 小学校・中学校 高校・大学 ドライビングスクール折尾			イベント実施 <div></div>	<div></div>	<div></div>	学生やPTAの協力を得る
町内会加入を促す （4月引っ越しシーズン）	自治区会 民児協	実態調査 <div></div>	<div></div>				情報を知らせるためには加入が大事

【折尾商連】協同組合折尾商連



第4章 計画の推進

1 地域への計画の承認と周知

計画を推進していくために、既存の地域活動と連携を図りながら、以下の計画の広報活動を行います。

- ① 校区社会福祉協議会総会等を通じた活動者への計画の承認と周知
- ② 計画の実施項目を進めていく上での関係機関・団体への周知・協力依頼
- ③ 計画書概要版の配布などを通じた校区住民への周知等

2 計画を推進するための体制

(1) 小地域福祉活動計画推進委員会の設置

計画を推進していくために、折尾東校区小地域福祉活動計画推進委員会を設置し、計画の進行管理等について、委員会で協議を進めていきます。

- ① 関係機関・団体との連携
- ② 計画内容の具体的な実施方法
- ③ 進行管理の実施

(2) 計画の進行管理

折尾東校区小地域福祉活動計画推進委員会を年度に数回程度開催します。(当年度の事業推進の確認、年度内における中間確認、次年度の事業確認、また必要に応じて開催)

委員会では、各団体との連携を図りながら、計画内の各実施項目の進捗状況を把握し、うまく進行していない場合にはその原因を明らかにし、問題への対策を立て、その対応策を実施します。

(3) 計画の評価

計画期間の中間時点では計画全体の間見直しを、最終年度には総括評価を行います。

3 第二次計画の策定

第一次計画の推進状況を踏まえて、第二次計画の策定期間には新しく計画策定委員会を設置し、計画策定に向けて協議を進めていきます。



策定委員会メンバー

参考資料 【折尾東校区小地域福祉活動計画の策定経過】

1 折尾東校区小地域福祉活動計画策定委員会委員名簿

	氏 名	所属団体	役 職
1	夏田 和美	折尾東校区社会福祉協議会 折尾東地区民生委員児童委員協議会	会長 会長
2	荒木 由美子	折尾東校区社会福祉協議会	副会長
3	井口 菊栄	折尾東校区社会福祉協議会	総務部長
4	山田 則子	折尾東校区社会福祉協議会	事務局・広報委員
5	稲岡 久美	折尾東校区社会福祉協議会	会計
6	来田 和恵	折尾東校区社会福祉協議会	監事
7	大我 壽子	折尾東校区社会福祉協議会	監事・研修委員
8	山下 博子	折尾東地区民生委員児童委員協議会	副会長
9	大塚 隆史	折尾東地区民生委員児童委員協議会	民生委員・児童委員
10	安部 睦代	折尾東地区民生委員児童委員協議会	民生委員・児童委員
11	木村 眞由美	折尾東地区民生委員児童委員協議会	民生委員・児童委員
12	村上 由香里	折尾東地区民生委員児童委員協議会	民生委員・児童委員
13	杉本 浩士	折尾東地区民生委員児童委員協議会	民生委員・児童委員
14	田中 淳子	折尾東地区民生委員児童委員協議会	主任児童委員
15	茂岡 重男	折尾東まちづくり協議会	会長
16	磯野 純一	折尾東まちづくり協議会	事務局長
17	野村 純子	折尾東まちづくり協議会	保健福祉部 副部長
18	寺本 裕美	折尾東市民センター	館長
19	齊藤 美幸	折尾東小学校	校長
20	末吉 隆一	折尾北自治区会	会長
21	鶴田 健二	折尾西自治区会	副会長
22	来田 義弘	折尾西自治区会	副会長
23	花井 さくら	八幡西区役所保健福祉課地域保健係	保健師

2 折尾東校区小地域福祉活動計画策定委員会での協議事項

回	開催日	主な協議事項
1	R 6 年 6 月 12 日 (水)	・地域の課題、良い所、既存事業、資源の洗い出し
2	R 6 年 7 月 24 日 (水)	・体系図の作成 (今後 5 年間の活動整理) ・基本理念、基本目標の設定
3	R 6 年 8 月 21 日 (水)	・重点実施項目の選定
4	R 6 年 9 月 18 日 (水)	・重点実施項目の段階的取組み内容
5	R 6 年 10 月 16 日 (水)	・重点実施項目の単年度計画作成 ・計画書及び概要版の構成
6	R 6 年 11 月 20 日 (水)	・計画書及び概要版の構成、編集、部数等の確認





お問合せ 折尾東校区社会福祉協議会

〒807-0824 北九州市八幡西区光明 2-2-50 折尾東市民センター内
TEL 093-601-8991 FAX 093-601-9001

八幡西区社会福祉協議会

〒806-8510 北九州市八幡西区黒崎 3-15-3 コムシティ 6 階
TEL 093-642-5035 FAX 093-642-5077

北九州市社会福祉協議会

〒804-0067 北九州市戸畑区汐井町 1-6 ウェルとばた内
(代 表) TEL 093-882-4401 FAX 093-882-3579
(地域福祉部) TEL 093-882-4425 FAX 093-873-1351

